

報告書名	平成 23(2011)年度 高温ガス炉プラントに関する研究報告書
発行年月	平成 24(2012)年 3 月
概要	高温ガス炉の実用化検討に資する目的で、以下を実施した。 (1) 有識者による講演・意見交換： 高温ガス炉の位置付けや活用に関し幅広い視点を持つ有識者 3 名による講演と意見交換を行ない、高温ガス炉の実用化や国際展開に関する有益な意見を聴取した。 (2) 技術調査・研究・検討： ①高温ガス炉の概要をまとめたテキストブックの作成、②高温ガス炉戦略の検討、③国際会議(「小型モジュール炉シンポジウムに関する国際会議(SMR-2011)」(米国機械学会主催))での情報収集、参加者との情報交換を通じた最新の海外動向を把握した。
目次	はじめに 関係者名簿 I. 今年度の活動実績の概要 II. 有識者による講演 1. 「福島事故について」 2. 「福島原子力発電所事故とシビアアクシデント研究」 3. 「炉の開発に必要な倫理的視点とは ―福島第一原子力発電所事故を踏まえて―」 III. 調査・研究・評価 1. テキストブックの作成 2. 内外動向調査 3. 高温ガス炉戦略の検討 (1) ASME2011SMR よりの動向調査 (2) 高温ガス炉の安全性について (3) 最新開発動向調査 4. 情報発信 (1) 第6回定期講演会の実施 (2) ニュースレターの作成 IV. まとめ